

大地を駆ける。

ひとつ前のプレーにかける意気込みが、  
日本人とほちがうように思いますね。タックルひとつでも、  
僕達は相手の足元をねらう。  
相手がつまずくか、こければいい。  
ところが外国人選手は、  
必ず相手を仰向けて地面へ叩きつける覚悟でタックルしてくる。  
それくらいがうのですよ。



夕暮れの京都産業大学総合グラウンド。

その一角で今日もラグビー部の練習がはじまつた。赤と黒のストライプのシャツを着てグラウンドを駆けているのが広瀬佳司選手。ボジションはハーフバックス、スタンドオフである。全選手の動きを把握、サインを出して指令塔的役割を果たす。

ラグビーのことはまったく知らない。だから日本代表選手だと聞いて单纯に大男を想像していた。「このスポーツといえば、どうしでもウェールズやオールブラックスなどの外国人選手が頭に浮かぶ。巨漢のくせに、グラウンドを敏捷に走り回る常識破りの男たち…広瀬さんもそんな男のひとりにちがいないと思っていた。

練習前、上賀茂神社前に白いTシャツを着て、白いスクーターを押している青年が現れた。それが彼だった。身長は百六十七センチだという。少し意外な気持ちがした。近くの喫茶店で一時間ほど話し合ったが、バリのスポーツマン、という雰囲気でもない。もの静かで言葉数もすくなかつた。

ただ、二の腕は、ちょっと誇張していえばボパイのようだったこと、左の耳が力士のようにつぶれていたこと、「このふたつだけが、ふだん目にする大学生たちじ、すこしだけちがつていた。

●

小学校の二年生から、茨木市のラグビースクールでラグビーをしていたという。このラグビースクールとは、スポーツ少年団のようなものだ。自分から望んだ、というよりも、ビーやつてることになる。

「小学校のころのラグビーがいちばんおもしろかったかも知れない。鬼ごっこみたいな感覚でゲームをしたのしんでいましたから」自分ひとりでボールを抱え、追いかけてくる他の少年を振りきつてトライする…子どもこのころは、そんなラグビーに夢中だった。もちろん、練習が終わつたあとで、友だちと遊びにいくのも楽しみのひとつである。

父は、高校時代にラグビーの経験がすこしあって、テレビでラグビーの試合があると熱心に観戦していた。その横にすわつて、自ら日本代表入り。決勝の韓国戦で初キャップ。あらゆる角度・距離からゴールギックを狙えるプレースキッカーとして、他チームの脅威となる存在。スパークリングと称賛されている。日本で彼に匹敵するのは水友洋介（サントリ）、隈部謙太郎（九州電力）、大鷲紀幸（東芝府中）の三人しかないといふ声も。目標とする選手は、「ラビーズ・スタンドオフのマイケル・ライナー選手」。

びにいくのも楽しみのひとつである。ヨンを自覚しながら、チームの一員として動いてしまうになつてもいた。

高校では一年の夏からレギュラー選手で活躍した。国体に出場、高校日本代表となつたほうがいい。それには水泳がいちばんだと思いました」

「高校はラグビーの強いところに進学したかった。そのときのために筋力を付けておいたほうが多い。それは水泳がいちばんだと思いました」と、体づくりを考えたことだ。鬼ごっこ的なゲームも、中学になると本格的なサインプレー中心の試合にかわつて、「ディフェンスの概念」に基づいてチームプレイが行われるようになると、個人的な抜きあいでは試合が成立しない。

「君がここを走つて、君は相手をフェイントで引きつけて、その間にボールをあそこへパン

# 廣瀬佳司

京都産業大学ラグビー部主将  
[KEIJI HIROSE]

## PROFILE

昭和四十八年四月十六日生まれ。大阪府茨木市出身。京都・島本高校を経て、現在、京都産業大学経済学部在籍。同大学ラグビー部主将。カナダ遠征高校日本代表・九十四年度関西代表・学生日本代表を経て、「ワールドカップ予選（アジア大会）より日本代表入り。決勝の韓国戦で初キャップ。あらゆる角度・距離からゴールギックを狙えるプレースキッカーとして、他チームの脅威となる存在。スパークリングと称賛されている。日本で彼に匹敵するのは水友洋介（サントリ）、隈部謙太郎（九州電力）、大鷲紀幸（東芝府中）の三人しかないといふ声も。目標とする選手は、「ラビーズ・スタンドオフのマイケル・ライナー選手」。



覚しました。まず、体力の差ですね。高校生と大學三回生、四回生はぜんぜんちがう。その力の差をまとも受けて、ちょっと自信がなくなりかけたことがあったのですよ。特に、自分の場合は期待されて入っている。今から思えば力の差があるのは当然なのです、あるとき、そんなふうには考えられなかつた」

それ以降、国内で「違い」を感じたことはあまりないという。だが、ワールドカップでのオールブラックスなどの外国チームと試合をしたときはどうなのだろう。思い出したらしく、ことなのかも知れないが、あえて尋ねてみた。

「いやあ、もうぜんぜんちがいますね。もちろん体力的にもですが、精神力がちがいます。彼は、相手を「殺してやる」くらいの気持ちで挑んできますから。徹底的に敵を粉砕する、その気迫が一種の圧力となつてこち

らに伝わってきます。

ひとつのプレイにかける意気込みも日本人とはちがうように思いますね。たとえばタックルひとつでも、僕達は相手の足元をねらう。相手がつまずくか、こけてくれればいい。ところが、外国人選手は、必ず相手を仰向けに地面へ叩きつける覚悟でタックルてくる。おなじタックルでもこれくらいがうのですよ。

また、ニュージーランドのチームだと、守りに入る場面、つまり、ディフェンスにはいつきが、相手を殺せるチャンスだとみているわけなんですね。（こうなると）民族性の違いを意識せざるをえない。日本人にはない発想です」

実力的にも差のある白人系選手と戦う中で、活路をみいだすためどんな方策があるのだろう。彼自身は、相手の圧倒的なパワー

をかわす「技」にあると考えている。ただ、その中で「日本人の特徴である足の短さ」を活かす、と云つたのは可笑しかつた。彼の表情は「じつに生真面目である。最近の若者は、ずいぶんと足が長くなつたよう」に思つたのだが…

とりあえず、毎日の練習しかないう、と語る彼。練習したことが試合で実行できたとき、その充実感はなものにも代えがたいと云う広瀬佳司選手。

そんな彼のブレースキックが、いよいよ社会人ラグビーで次のゴールを狙う。

文／三村 滋  
写真／小笠原 圭彦

## 気軽にオーストラリアゴールドコースト5日間

| 日次  | スケジュール  |
|-----|---|
| 1   | 夜：関西国際空港発ブリスベンヘ [機内泊]                               |
| 2   | 早朝：ブリスベン着後市内観光食後ゴールドコーストへ。<br>午後：自由行動 [ゴールドコースト泊]   |
| 3~4 | 終日：自由行動(各種オプショナルツアーでお楽し<br>みください。) [ゴールドコースト泊]      |
| 5   | 早朝：ゴールドコーストバスにてブリスベンへ<br>ブリスベン発シドニー経由)<br>夜：関西国際空港着 |

※全てのコース共通延泊が可能です。

'95 11/1~'96 1/31毎週月木金発

●エコノミー￥139,000~

利用予定ホテルロイヤルパインズクラス又は同等クラス

●デラックス￥149,000~

利用予定ホテル全日空ホテル又は同等クラス

利用予定航空会社カンタス・アンセットオーストラリア航空・日本航空・ニュージーランド航空食事券

ウールシェット観光  
おっ！あっという間に羊はマル棵。オーストラリアは世界でも有数の羊毛生産国でなんと羊が1億6000万頭いるのです。ここで行われるショーでは普通は年1度といわれる羊毛の刈り込みショーをご覧いただけます。

H.I.S.

ビブレ  
姫路駅前

株式会社エイチ・アイ・エス  
京都営業所 連絡大臣登録一般旅行業第724号  
〒604京都市中京区河原町通新薬師上  
奈良屋町293清水屋ビルF  
ツアーナン075(256)5691  
格安航空券なら075(241)2528